学校図書館応用講座Ver.8　2018.11.17

**ワークショップ「つなげよう、３冊の本」**

附属小金井中学校　司書　　井谷　由紀

附属国際中等教育学校　司書　渡邊　有理子

●新しい学習指導要領・・・主体的・対話的・深い学び

　　　　　　　　　　　　　アクティブラーニングの視点からのカリキュラム構成

　図書館を使ったオリエンテーション

　　　　探究的学習の基本・横断的で多様な視点

　　　　　　　　　　　　・必要な情報を取捨選択　　　　　司書の専門性・司書教諭との連携

　　　　　　　　　　　　・書誌情報を記録

●附属小金井中学校・・・1～3年全クラス１時間ずつオリエンテーション（DB事例0259）

　　　　情報の集め方、書誌情報の書き方…不十分

「つなげよう、3冊の本」1年生への2度目のオリエンテーション

1. ルールの説明(裏返したカードを１枚ひき、テーマにそった本を違う類から3冊探す)

　②類の説明

　③書誌情報の書き方の説明(書名・著者名・出版社・出版年)

　④カードをひいて探索活動

　⑤ワークシートに記入

　⑥投票(ワークシートを見て回り、最も良い人にシールを貼る)

　⑦感想を記入

●附属国際中等教育学校・・・同じ学年で継続して実施

　①～⑤まで小金井中学と同様（2年目に実施した際は②と③を割愛して実施）

　⑥グループごとに一人1分ずつ自分の3冊のつながりについて発表

　⑦グループ内の発表でもっとも良かった人を推薦し、全体でグループ代表として発表

　⑧他の人の発表と、自分の活動についてふりかえり、シートに記入

●教員からの活動評価

　「図書の分類から学問の視点に結びつけて　資料探しをおこなえる可能性を感じた。

　課題研究でテーマ設定をする生徒たちの　指導にも有効

●　成果と展望

1.　どの生徒でも主体的に取り組める

2. グル―プで対話から刺激を受け、視点が広がる

3．内容を柔軟に変えて実施ができる。

　　例）３冊ではなく２冊でも可能、グループでの実施も可能

　　　　語彙の難易度を変えることで、小学校でも高校でも実施できる